

※ご使用前にこの説明書を良くお読みになり十分に理解してください。

EP CALIBER400

フルセット



追加説明書
No.20404

この度は、京商R/CヘリコプターEPキャリバー400フルセットをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本機は、R/Cヘリコプターを手軽に楽しんで頂くことを目的としたセットとなっております。
実際に1機ごとフライトし、送信機セットを搭載済としたホバリング調整済R/Cヘリコプターです。
安全に楽しんで頂く為にも下記事項をよく読み十分に理解してお楽しみください。



安全の為に注意事項

この無線操縦模型は玩具ではありません！

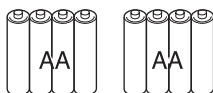
- R/Cヘリコプターの操縦には、知識と練習が必要です。R/Cヘリコプターが初めての方や初心者の方は、購入先や経験者に指導を受けながら楽しんでください。
- 本機はフライト調整済ですが、必ずしも簡単で、誰にでも飛ばせる機体というわけではありません。初心者の方は特に、自分の操縦技術にあったフライトを行ってください。
- R/Cヘリコプターは、玩具ではありません。部品点数も大変多い複雑な機械ですので、中学生以下のお子様にはお勧め出来ません。
- 本機は完成状態にありますが、輸送中の不慮の力や、飛行中の振動等によりビス・ナット等の緩みが発生する場合があります。飛行前・飛行後は必ず安全点検を行ってください。
- 本取扱説明書だけではR/Cヘリコプターの全体は理解出来ませんので、他の説明書（組立説明書 Futaba T6EXHP 取扱説明書、ジャイロ説明書、スカイピクチャーBLS25説明書、AF400BLSモーターC/13/28取扱説明書、AF12V-1100mAh Ni-MHバッテリー取扱説明書）も必ず読んでください。
- この商品は高い性能を発揮するように設計されていますので取扱いに不慣れな方は、模型を良く知っている人にアドバイスを受け確実に取扱ってください。
- 組立て作業は、幼児の手の届かない所で行ってください。
- 動かして楽しむ場所は万一の事故を考えて、安全を確認してから責任をもってお楽しみください。
- 組立てた後も説明書がいつでも見られるように大切に保管してください。
- 回転しているローターがはずれると、ケガの恐れがあり大変危険ですので、異常を感じたり、墜落・接触事故にあったローターは、絶対に使用しないで新しいものと交換してください。（ローターは、疲労部品です。）
- 駆動系、ローター、ビス、ナット類は毎フライトごとに点検を行ってください。

セットの他にそろえる物

1

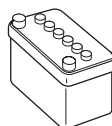
電池

■単3乾電池 X8 (送信機用)



■充電用親電源

(自動車用12Vバッテリー又は12V安定化電源)



注意

使用する工具の取扱いには、
十分注意してください。

2

組立てに必要な工具

■六角レンチ (1.5mm, 2mm)



■カッターナイフ



■瞬間接着剤

No.96154
KYOSHO
スペシャルグルー



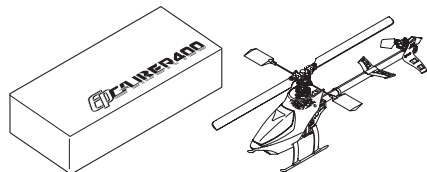
■ネジロック剤

No.94402
ロックタイト
中強度

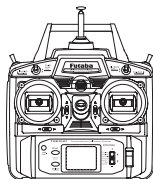


セット内容

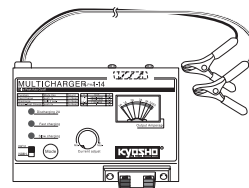
■EP キャリバー400 X1



■送信機 T6EXHP X1



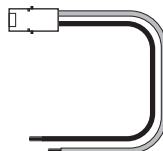
■充電器 (マルチチャージャーα1-14)



■AF12V-1100Ni-MH ニッケル水素バッテリー



■充電用コード



1 ボディとアンテナ部の加工～取付け。

本編の27ページ43 ～ 47 を参照してボディとアンテナ部分を組立ててください。

2 メインローターブレードの取付け

本機にセットされているメインローターブレードは実際にフライト調整に使用したものです。
取付ける時はトラッキングテープ側ブレードとローターグリップの印を合わせてください。



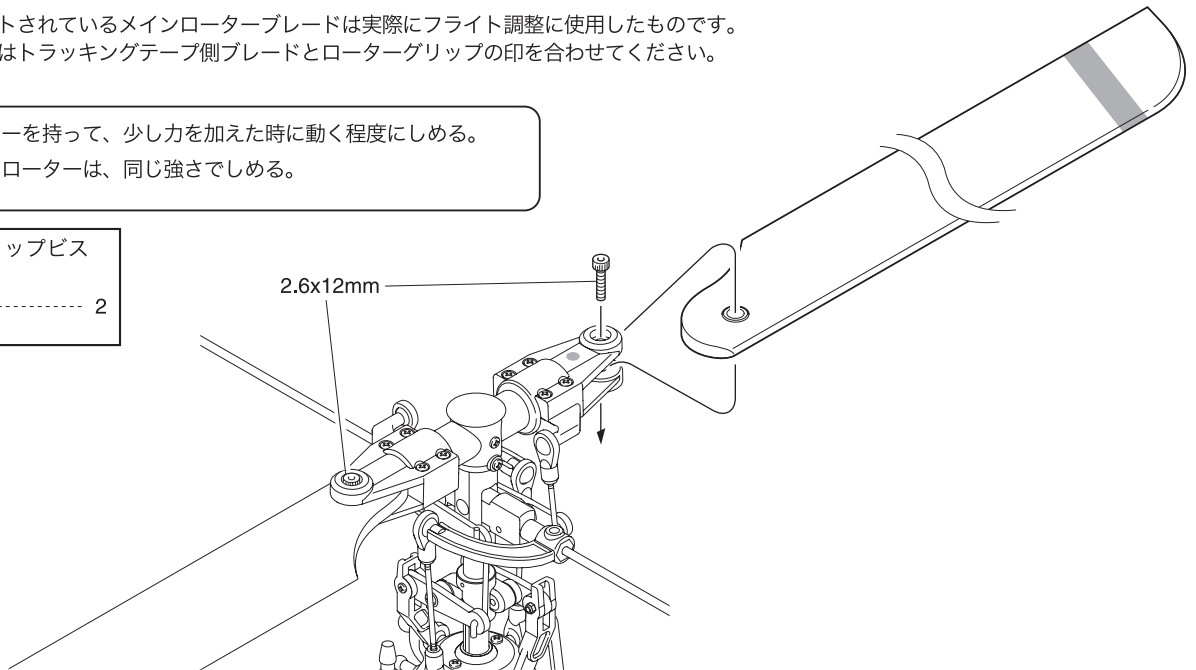
- ▶ ローターを持って、少し力を加えた時に動く程度にしめる。
- ▶ 左右のローターは、同じ強さでしめる。

2.6 x 12mm キャップビス



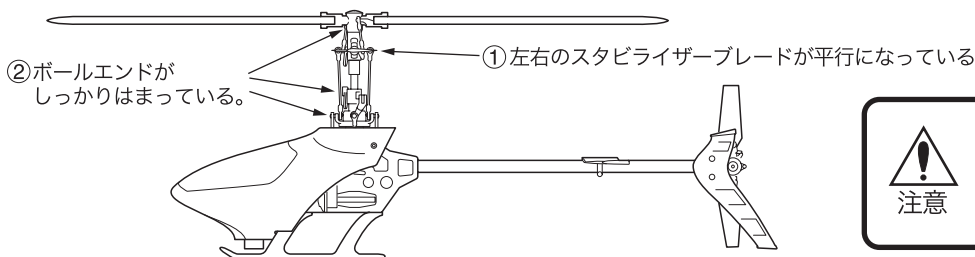
2

2.6x12mm



飛行前の注意

- 本機は調整済ですが、輸送での不慮の力により、ビス・ナット類等のユルミが発生している可能性がありますので、安全のため再度チェックしてください。また、下記のようにになっているかを合わせてご確認ください

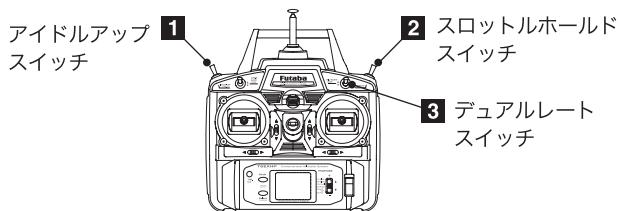


注意

テールローターブレードは、メインローターと同じように軽く動くようにセットされていますのでビスのゆるみではありません。

プロポ

- 本機の送信機は Futaba T6EXHP を使用しています。使用前に送信機に単3乾電池（8本）を入れてください。
- 送信機にはフライトに必要なデーターがインプットされています。
- 各機能を下記のスイッチに設定してあります。



1 アイドルアップスイッチ

- ・・・奥でホバリング
- ・・・手前で上空飛行

2 スロットルホールドスイッチ

- ・・・奥OFF（通常飛行時）
- ・・・手前ON（緊急着陸時に使用：オートローテーション）

2 デュアルレートスイッチ

- ・・・上側（通常飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー）
- ・・・下側（スタント飛行時の舵角 エルロン/エレベーター/ラダー）



- ▶ アイドルアップ及びスロットルホールドのデーターは、インプットされていますがINH（無効）になっています。使用する場合は、送信機取扱説明書、29～30ページ（アイドルアップ）、31ページ（スロットルホールド）を参考にON（動作状態）にしてください。ON（動作状態）にしない限りどの位置でも奥の状態と同様です。



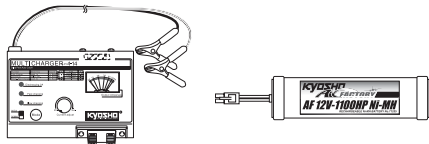
注意

アイドルアップはホバリングをマスターして、上空フライトをする時に使用します。
ON（動作状態）にすると、スロットルスティックが最スロー側でもモーターが全開で回り始めます。
アイドルアップスイッチを使用する場合は、必ず上空飛行中に行ってください。

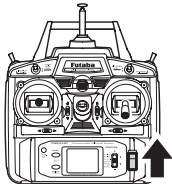
各動作の確認

●フライトを行う前に各動作の確認を行います。

- ①飛行前にニッケル水素バッテリーを充電器に付属の説明書に従い充電してください。

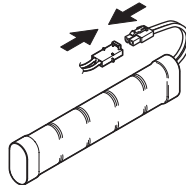


- ②送信機のスイッチを入れてください。



その時スロットルスティックは最スローの状態である事を確認してください。

- ③充電したバッテリーをアンプにつないでください。



アンプにはスイッチがついていません。バッテリーをつなぐと電源がはいりますので注意してください。

- ④本編33ページの飛行前のチェックを参照して必ず各舵の動きをチェックしてください。
(ピニオンギヤ32Tは取外してありますので、スロットルスティックの動きにモーターが正しく反応している事を必ず確認してください。) 次にバッテリーコネクターを抜き、本編 15ページ **19モーター** を参照してピニオンギヤを取付けてください。)

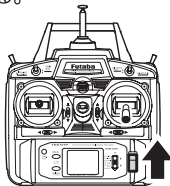
フライト前の注意事項

●本機には双葉電子工業(株)製高性能ジャイロGY240が付属しております。下記の事項を必ずお守りください。
(詳しくはGY240ジャイロ説明書を参照)

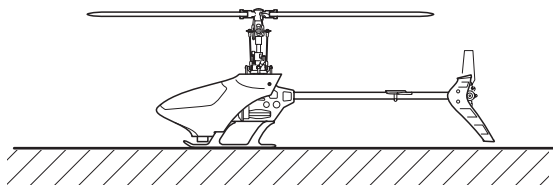


GY240ジャイロは機体の電源が入ってから3秒間はラダーのニュートラルを検出しており、下記の手順以外の取扱いを行った場合、ラダーのニュートラルがズレ離陸直後ヘリコプターが、ラダー方向へ急激に回転する場合があります。

- ①送信機のスイッチを入れる。



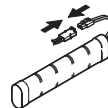
- ②バッテリーをアンプに接続する際ヘリコプター本体が動かないよう平らな所へ置く。



- ③スロットルスティックが最スローになっている事を確認し機体にバッテリーを搭載してから機体を動かさないようにしてバッテリーをアンプに接続する。



スロットルスティック



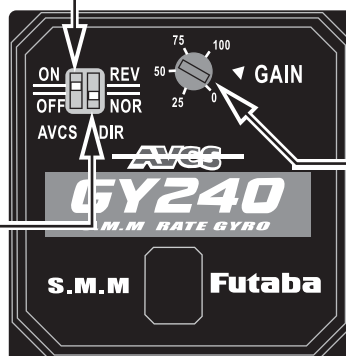
送信機のラダースティックはアンプにバッテリーを接続してから3秒間は動かさない様注意する。

- ④GY240は電源が入った時のラダーの中立位置を記憶します。
電源を入れた後は、機体をラダー方向に回転させないようにしてください。
また送信機のラダースティックも離陸前は不用意に舵を打たないように注意してください。

GY240 初期設定値

DSモード切替スイッチ → ON

ジャイロ動作方向切替スイッチ
→ NOR



ジャイロ感度設定トリマー
→ 約55%

基本データシート T6EXHP

●本機は、下記の基本データを基にしてホバリング調整が行われています。

モデル No. : ①/2/3/4/5/6

モデルネーム : MOL1

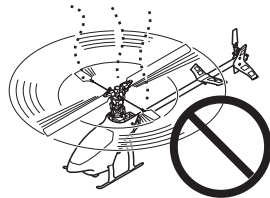
モジュレーション : PCM / PPM

			1CH	2CH	3CH	4CH	5CH	6CH	
EPA	舵角調整	(左/ダウン/ハイ)	100	100	100	100	100	70	%
		(右/アップ/ロー)	100	100	100	100	100	70	%
D/R	デュアルレート	(UP)	80	80		80			%
		(DN)	100	100		100			%
EXPO	エクスポネンシャル	(UP)	0	0		-40			%
		(DN)	-20	-20		-40			%
REVR	サーボリバース		N/R	N/R	N/R	N/R	N/R	N/R	
TRIM	トリム		← 各機体に合わせて最適に設定してあります。 →						%
F/S	フェールセーフ		N/F	N/F	N/F	N/F	N/F	N/F	%
					15				%
N-TH	スロットルカーブ (N)		P1 : 0 %	P2 : 40 %	P3 : 70 %	P4 : 85 %	P5 : 100 %		
N-PI	ピッチカーブ (N)		P1 : 30 %	P2 : 50 %	P3 : 70 %	P4 : 80 %	P5 : 90 %		
I-TH	スロットルカーブ (i)	ON / INH	P1 : 100 %	P2 : 100 %	P3 : 100 %	P4 : 100 %	P5 : 100 %		
I-PI	ピッチカーブ (i)		P1 : 0 %	P2 : 25 %	P3 : 50 %	P4 : 75 %	P5 : 100 %		
HOLD	スロットルホールド	ON / INH	ホールドポジション : 0 %						
REVO	リボリューションMIX	ON / INH	ロー側レート : %		ハイ側レート : %				
GYRO	ジャイロMIX	ON / INH	(UP)側レート : %		(DN)側レート : %				
SWSH	スワッシュ設定	1-S / 3-S	(A)レート : %		(E)レート : %		(P)レート : %		

フライト

●本編取扱説明書の32ページを参考にしてください。

●続けてのフライトは故障の原因となります。
モーター、アンプが常温に戻ってから、次のフライトを行ってください。



●危険をともないますので、必ず経験者の指導を受けながら行ってください。

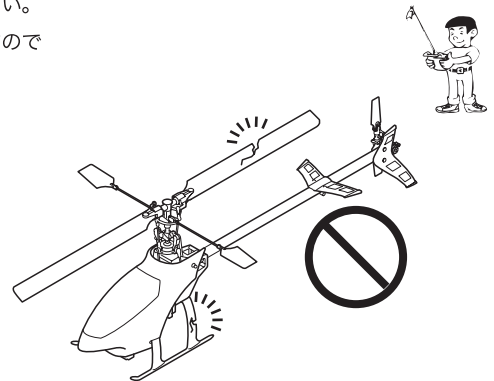


メンテナンスと修理

●本編の組立説明書の目次を見て必要箇所をご覧いただき、ヘリコプターの構造を良く理解してください。

●特に回転部分が破損している場合、そのままフライトを行うと重大な事故が起こる可能性がありますので十分注意してメンテナンスを行ってください。

●送信機、及びサーボ、ジャイロのメンテナンスは双葉電子工業（株）ラジコンサービスセンターへお問い合わせください。



メーカー指定の純正部品を使用して
安全にR/Cを楽しみましょう。

京商ホームページ
<http://www.kyosho.com>

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
*SPECIFICATIONS ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.
© 2006 KYOSHO CORPORATION / 禁無断転載複製

京商株式会社

〒243-0034 神奈川県厚木市船子153

●ユーザー相談室直通電話 046-229-4115

お問い合わせは：月曜～金曜(祝祭日を除く) 10:00～18:00

10000612-1

PRINTED IN JAPAN